

小規模企業景況調査（島根県企業）簡易版

「平成 21 年度第 3 四半期：調査」

全国商工会連合会集計データによる分析

<調査概要>

調査対象：島根県下 10 商工会（出雲隠岐 6 石見 4） 企業（出雲隠岐 90 石見 60）
 調査時点：平成 21 年 10 月、11 月、12 月
 調査方法：対象企業へ個別協力要請、経営指導員による直接配布回収。企業に自記または聞き取り

<産業全体>

・業況の推移

県下業況の D I 値（景気動向指数：前年同期比）は、製造業ではマイナス 30.5（前期比プラス 26.1 ポイント）。建設業はマイナス 44.0（同マイナス 8.0 ポイント）、小売業ではマイナス 48.7（同プラス 9.8 ポイント）、サービス業はマイナス 55.9（同プラス 5.1 ポイント）で建設業以外の業種で上昇の兆しがみられるものの、依然低迷しており、景気の回復には程遠い結果となった。

・売上高と採算性の推移

県下商工会地区全業種平均の D I は、売上高でマイナス 48.6（前期比プラス 5.5 ポイント）であった。採算 D I は、マイナス 45.9（同プラス 9.5 ポイント）であった。業種別にみると、売上高・採算ともに建設業以外の業種で、幾分上昇がみられるものの、引き続き悪化の域を脱しきれない状況である。

<製造業>

製造業の D I は、売上でマイナス 47.9（前期比 0.0 ポイント）で悪化の域を脱してはいない。採算 D I は、マイナス 34.9（同プラス 26.1 ポイント）であった。来期（平成 22 年 1 月～3 月）の見通しは、上昇を予測している。経営上の問題は「需要の停滞」が極めて大きく、「製品単価の低下」や「設備の不足老朽化」が続いている。

<建設業>

建設業の D I は、完成工事高でマイナス 32.0（前期比マイナス 4.0 ポイント）であった。採算 D I は、マイナス 56.0（同マイナス 8.0 ポイント）で、業況 D I はマイナス 44.0（同マイナス 8.0 ポイント）となった。前期比で唯一マイナス状況が拡大し、依然として悪化が続いている。来期（平成 22 年 1 月～3 月）の見通しは、売上・資金繰りは悪化が拡大、採算は幾分上昇と予測している。経営上の問題としては「官民の需要停滞」が極めて高く、「請負単価の低下」「材料価格の上昇」が上位に位置づけられている。

<小売業>

小売業の D I は、売上高でマイナス 58.6（前期比プラス 4.7 ポイント）、採算でマイナス 34.1（同プラス 14.6 ポイント）、資金繰りでマイナス 36.6（同マイナス 4.9 ポイント）であった。来期（平成 22 年 1 月～3 月）の見通しは売上で幾分上昇、採算・資金繰りで悪化が拡大すると予測している。経営上の問題として「需要の停滞」が最も大きく、「購買力の流出」「消費者ニーズ変化」「販売単価の低下上昇難」が上位に位置づけられている。

<サービス業>

サービス業の D I は、売上高でマイナス 49.1（前期比プラス 11.9 ポイント）、採算でマイナス 54.2（同プラス 6.8 ポイント）、資金繰りではマイナス 43.1（同マイナス 10.9 ポイント）であった。来期（平成 22 年 1 月～3 月）の見通しは、売上・採算・資金繰り共に幾分上昇を予測するものの、悪化の域を脱しないとしている。経営上の問題としては「需要の停滞」が極めて高く、「ニーズの変化」「利用料金の低下・上昇難」などが上位を占めている。

業種	産業全体			出雲・隠岐（全体）			石見（全体）		
	7～9月	10～12月	前期比	7～9月	10～12月	前期比	7～9月	10～12月	前期比
売上	▲ 54.1	▲ 48.6	5.5	▲ 54.0	▲ 44.3	9.7	▲ 56.7	▲ 55.0	1.7
採算	▲ 55.4	▲ 45.9	9.5	▲ 63.2	▲ 46.6	16.6	▲ 45.0	▲ 45.0	0.0
資金繰り	-	-	-	-	-	-	-	-	-
業況	-	-	-	-	-	-	-	-	-

業種	製造業			建設業			小売業		
	7～9月	10～12月	前期比	7～9月	10～12月	前期比	7～9月	10～12月	前期比
売上	▲ 47.9	▲ 47.9	0.0	▲ 28.0	▲ 32.0	▲ 4.0	▲ 63.3	▲ 58.6	4.7
採算	▲ 61.0	▲ 34.9	26.1	▲ 48.0	▲ 56.0	▲ 8.0	▲ 48.7	▲ 34.1	14.6
資金繰り	▲ 65.2	▲ 21.8	43.4	▲ 40.0	▲ 32.0	8.0	▲ 31.7	▲ 36.6	▲ 4.9
業況	▲ 56.6	▲ 30.5	26.1	▲ 36.0	▲ 44.0	▲ 8.0	▲ 58.5	▲ 48.7	9.8

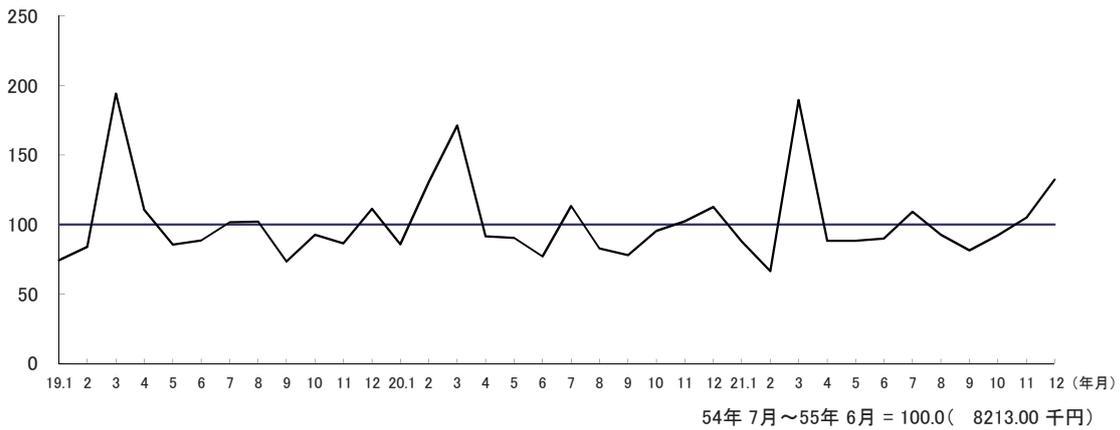
《来期見通し》

業種	サービス業			業種	製造業	建設業	小売業	サービス業
	7～9月	10～12月	前期比		H22/1～3月	H22/1～3月	H22/1～3月	H22/1～3月
売上	▲ 61.0	▲ 49.1	11.9	▲ 13.0	▲ 40.0	▲ 46.3	▲ 47.4	
採算	▲ 61.0	▲ 54.2	6.8	▲ 21.8	▲ 48.0	▲ 43.9	▲ 44.0	
資金繰り	▲ 32.2	▲ 43.1	▲ 10.9	▲ 30.5	▲ 40.0	▲ 43.9	▲ 39.7	
業況	▲ 61.0	▲ 55.9	5.1	▲ 8.7	▲ 44.0	▲ 39.0	▲ 42.4	

※【D I 値】とは、ディフュージョン・インデックス（景気動向指数）の略で、各調査項目についての「増加（上昇・好転・長期化）」企業割合と「減少（低下・悪化・短期化）」企業割合の差を示すものである。

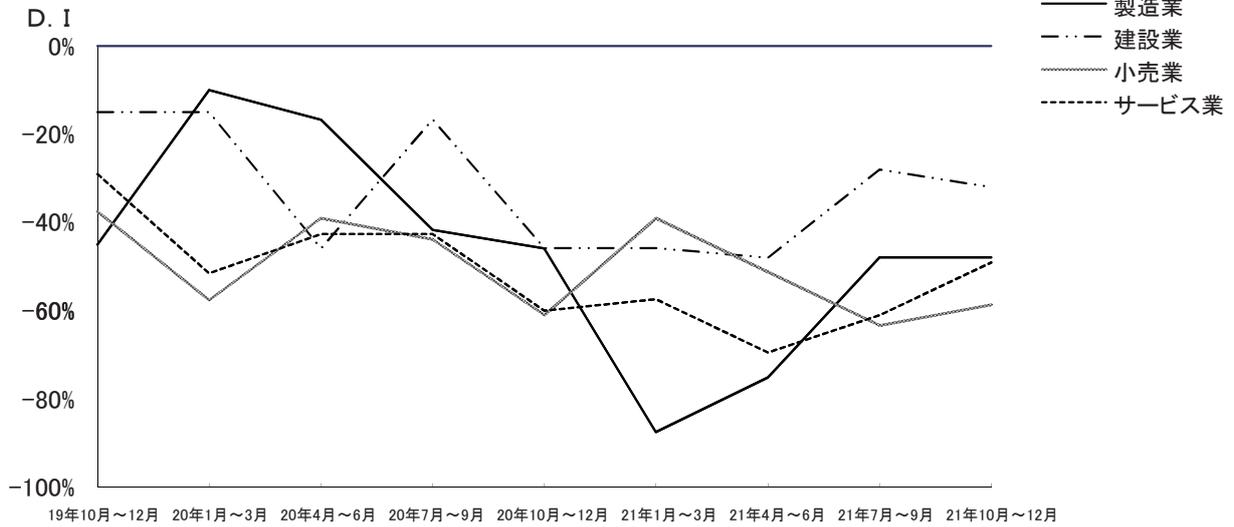
島根県 全産業

売上額推移(月別指数)



島根県 全産業

売上(完成工事)額の推移—前年同期比—



島根県 全産業

採算の推移—前年同期比—

